



ボイスメールの設定

- [ボイスメールの設定 \(1 ページ\)](#)

ボイスメールの設定

ボイスメールシステムの内線/外線電話番号または URL を設定できます。外部のボイスメールサービスを使用する場合、番号にダイヤルアウトするために必要なすべての数字と必要な市外局番を含める必要があります。

始める前に

電話管理の Web ページにアクセスします。 [電話機 ウェブインターフェイスへのアクセス](#)を参照してください。

手順

ステップ 1 [音声 (Voice)] > [電話 (Phone)] を選択します。

ステップ 2 全般セクションで、ボイスメールをチェックするための電話番号または URL であるボイスメール番号を入力します。

次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Voice_Mail_Number ua="na">123</Voice_Mail_Number>
```

デフォルト：空

ステップ 3 [すべての変更の送信 (Submit All Changes)] をクリックします。
電話機が再起動します。

内線用のボイスメールの設定

始める前に

電話管理の Web ページにアクセスします。 [電話機 ウェブインターフェイスへのアクセス](#)を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** [音声 (Voice)]>[内線 (n) (Ext(n))]を選択します。(n) は、内線番号です。
- ステップ 2** [コール機能の設定] セクションで、[ボイスメールサーバとのパラメータ \(2 ページ\)](#) の説明に従って、ボイスメールサーバ、ボイスメールサブスクライブ間隔 (オプション) 、およびボイスメール有効のパラメータを設定します。
- ステップ 3** [すべての変更の送信 (Submit All Changes)]をクリックします。
- 電話機が再起動します。
-

ボイスメールサーバとのパラメータ

以下の表では、ボイスメールサーバとの**コール機能の設定**について説明します。

表 1:ボイスメールサーバとのパラメータ

パラメータ	説明
[ボイスメールサーバ (Voice Mail Server)]	<p>電話機の SpecVM サーバを識別します。通常は、VM サーバの IP アドレスとポート番号です。</p> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話機の設定ファイル (cfg.xml) に、次の形式で文字列を入力します。 <pre><Voice_Mail_Server_1_ ua="na"></Voice_Mail_Server_1_></pre> <ul style="list-style-type: none"> 電話機のウェブページで、ボイスメールサーバの IP アドレスを入力します。 <p>デフォルト : 空</p>

パラメータ	説明
[ボイスメールサブスクライプインターバル (Voice Mail Subscribe Interval)]	<p>ボイスメールサーバへのサブスクリプションの秒単位の有効期限。</p> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話機の設定ファイル (cfg.xml) に、次の形式で文字列を入力します。 <pre data-bbox="878 527 1495 575"><Voice_Mail_Subscribe_Interval_1_ua="na">86400</Voice_Mail_Subscribe_Interval_1_></pre> <ul style="list-style-type: none"> 電話機のウェブページで、適切な値を入力します。 <p>有効値：0 ～ 86400 の整数。</p> <p>値が 0 に設定されている場合、電話機は代わりにデフォルト値を使用します。</p> <p>デフォルト: 86400</p>
ボイスメール有効	<p>特定の内線用のボイスメールサーバへのサブスクリプションを有効または無効にします。</p> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話機の設定ファイル (cfg.xml) に、次の形式で文字列を入力します。 <pre data-bbox="878 1094 1317 1142"><Voice_Mail_Enable_1_ua="na">Yes</Voice_Mail_Enable_1_></pre> <ul style="list-style-type: none"> 電話機のウェブインターフェイスで、このフィールドをはいまたはいいえに設定して、機能を有効または無効にします。 <p>有効値: はい (Yes) といいえ (No)</p> <p>デフォルト: はい (Yes)</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。